

2 月 1 4 日 (第 1 号)

平成25年第1回豊能町議会臨時会会議録目次

平成25年2月14日（第1号）

出席議員	1
議事日程	2
開会の宣告	3
町長あいさつ	3
開議の宣告	3
会議録署名議員の指名	3
会期の決定	3
（議案提案理由説明・質疑・討論・採決）	
第1号議案 平成24年度豊能町一般会計補正予算の件	3
第2号議案 平成24年度豊能町国民健康保険特別会計事業勘定補正予算の件	4
第3号議案 平成24年度豊能町介護保険特別会計事業勘定補正予算の件	7
町長あいさつ	11
閉会の宣告	11

平成25年第1回豊能町議会臨時会会議録（第1号）

年 月 日 平成25年2月14日（木）

場 所 豊 能 町 役 場 議 場

出席議員 14名

1 番 橋本 謙司	2 番 井川 佳子
3 番 高橋 充徳	4 番 岩城 重義
5 番 小寺 正人	6 番 山下 忠志
7 番 永並 啓	8 番 竹谷 勝
9 番 福岡 邦彬	10番 秋元美智子
11番 平井 政義	12番 高尾 靖子
13番 西岡 義克	14番 川上 勲

欠席議員 0名

地方自治法第121条の規定により、議会に出席を求めた者は、次のとおりである。

町 長 田中 龍一	総務部長 乾 晃夫
教 育 長 小川 照夫	建設環境部長 川上 和博
生活福祉部長 上林 勲	教 育 次 長 桑田 良彦
上下水道部長 高 秀雄	会 計 管 理 者 上西 悦子
消 防 長 西本 好美	

本会議に職務のため出席した者は、次のとおりである。

議会事務局長 乾 利昭	書 記 杉田 庄司
書 記 高橋 欣也	

議事日程

平成25年2月14日（木）午後1時00分開議

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定について

日程第 3 第 1号議案 平成24年度豊能町一般会計補正予算の件

日程第 4 第 2号議案 平成24年度豊能町国民健康保険特別会計事業勘定補正予算の件

日程第 5 第 3号議案 平成24年度豊能町介護保険特別会計事業勘定補正予算の件

開会 午後1時01分

○議長（福岡邦彬君）

皆様、こんにちは。

ただいまの出席議員は14名であります。

定足数に達しておりますので、平成25年第1回豊能町議会臨時会を開会いたします。

臨時会に当たりまして、町長より発言を求められておりますので、これを許します。

田中龍一町長。

○町長（田中龍一君）

皆さん、こんにちは。

平成25年第1回豊能町議会臨時会に当たりまして、議員各位に御出席を賜りまことにありがとうございます。

昨年の12月に行われました衆議院議員選挙におきまして自由民主党が圧勝し、その後、安倍内閣が誕生して、デフレ脱却などをめざす経済対策、いわゆるアベノミクスが評価され、円安株高となり、経済全体を見たとき、やや光明が見えてきた感があると考えているところでございます。現在は平成24年度の補正予算が審議されており、その後、平成25年度の当初予算が審議されていくわけではありますが、それぞれの予算をできるだけ早期に成立させていただき、一日も早く経済の回復並びにデフレ経済の脱却をしていただきたいと思いますっております。

本日は補正予算3件を提案させていただいておりますので、御審議をいただき御決定いただきますようお願いいたしまして、挨拶いたします。

○議長（福岡邦彬君）

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりでございます。

日程第1「会議録署名議員の指名」を行

います。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第120条の規定により、8番・竹谷勝議員及び10番・秋元美智子議員を指名いたします。

日程第2「会期の決定について」を議題といたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は、本日1日といたしたいと思っております。

これに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（福岡邦彬君）

異議なしと認めます。

よって、会期は、本日1日と決定いたしました。

日程第3「第1号議案 平成24年度豊能町一般会計補正予算の件」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

乾総務部長。

○総務部長（乾 晃夫君）

第1号議案、平成24年度豊能町一般会計補正予算の件について御説明を申し上げます。

補正予算書の1ページをお願いいたします。

一般会計の補正予算は今回で第7回目でございます。今回の補正は歳入歳出予算の総額に増減はなく、歳出の組み替えを行うものでございます。

第1条といたしまして、補正の款項の区分、金額並びに補正後の金額は、2ページの第1表 歳入歳出予算補正によるところでございます。

6ページをお願いいたします。

国民健康保険特別会計の人件費が不足するため、社会福祉総務費の国民健康保険特別会計事業勘定繰出金168万円を増額し、

その同額を一般管理費の財政調整基金積立金を減額するものでございます。

説明は以上でございます。よろしく願いいたします。

○議長（福岡邦彬君）

お諮りいたします。

第1号議案と第2号議案はおのおの関連しておりますので、第2号議案の議題の提案理由をした後にそれぞれの質疑、討論、そして採決をしたいと思いますので、よろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（福岡邦彬君）

それでは、日程第4「第2号議案 平成24年度豊能町国民健康保険特別会計事業勘定補正予算の件」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

上林生活福祉部長。

○生活福祉部長（上林 勲君）

それでは、第2号議案、平成24年度豊能町国民健康保険特別会計事業勘定補正予算（第2回）につきまして、提案理由の御説明をいたします。

今回の補正予算は、職員の人事異動に伴う人件費の不足分を補正するものであります。

補正予算書の1ページをお開き願います。

既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ168万円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ28億8,436万7,000円とするものであります。

それでは歳出から御説明をいたします。

6ページをお願いいたします。

款1・総務費、項1・総務管理費、目1・一般管理費168万円は、人件費の不足分の増額でございます。

次に歳入について御説明をいたします。

5ページをお願いいたします。

款8・繰入金、項1・他会計繰入金、目

1・一般会計繰入金168万円は、人件費の増額分を一般会計から繰り入れをするものでございます。

説明は以上でございます。御審議いただき御決定くださいますようよろしくお願いをいたします。

○議長（福岡邦彬君）

これより「第1号議案 平成24年度豊能町一般会計補正予算の件」並びに「第2号議案 平成24年度豊能町国民健康保険特別会計事業勘定補正予算の件」に対する質疑を行います。

川上勲議員。

○14番（川上 勲君）

今回、臨時会で提案された内容でございますけれども、議会は本来、定例会ということで年4回、3月、6月、9月、12月と、まずその定例会でいろいろな豊能町の方向を決めるということでございますけれども、今回いかなる理由で、臨時会ということで、臨時会は緊急を要するというところでございますけれども、いかにして緊急を要したのか、その辺のところを御説明いただきたいと思っております。

○議長（福岡邦彬君）

答弁を求めます。

乾総務部長。

○総務部長（乾 晃夫君）

議員御指摘のとおり、臨時会に今回提案をさせていただきました。これにつきましては国民健康保険の会計で、人事異動に伴いまして当初は給料の安い人を計上しておりましたけれども、異動によりまして高い人が国民健康保険の担当になったということで不足が生じてまいりました。1月までは給料等が支払われる予算の枠内であったんですけれども、2月になりますとそれが支払えないというようなことで、今回人件費については補正をさせていただくという

ことになりました。

それと、後で御審議をいただきます介護保険の特別会計も、大阪府のほうで12月になって内示が決定をされましたので、2月に今回補正をさせていただいて、平成24年度中の備品の契約あるいは納品等も完了しなければならないということもございまして、今回提案をさせていただいたということでございますので、よろしくお願いをいたします。

○議長（福岡邦彬君）

乾総務部長、先ほどの発言の中で、給料が安いとかいうお話あったんですけど、これはいかがなものでしょうか。そういう表現されますか。

（発言する者あり）

○議長（福岡邦彬君）

安いとおっしゃったから、それはちょっとどうですか。訂正されますか。

乾総務部長。

○総務部長（乾 晃夫君）

ただいま、給料が安いというふうに説明しましたけれども、給料の低い方を先には計上しておったということでございます。済みません。よろしくお願ひします。

○議長（福岡邦彬君）

川上勲議員。

○14番（川上 勲君）

財源が不足するというところで、臨時会でその議決をいただきたいという説明でございましたけれども、方法としては専決処分ですら十分対応できると思います。というのは給料は年間一定の金額やから、専決でも後で十分それは対応できる内容であります。全く新しいものが出てくる場合は別やけど、なぜそういう方法をとらなかったのか。あるいはまた後でも、第3号議案でもまた、今出てませんけども、質疑しますけれども、そういうことであれば、わざわざ時間また

は職員の仕事の、こういう議会を開いたらとられる時間考えると、十分専決処分ですら対応できると思う内容ですけれども、その辺はどう考えておられるのかお答え願ひしたいと思います。

○議長（福岡邦彬君）

答弁を求めます。

乾総務部長。

○総務部長（乾 晃夫君）

今回の給料については専決ができるのではないかとございまして、ことしに入りましてから国の補正予算が行われるということで、ことしの当初には国のほうから、この補正予算に対して今年度中に予算化あるいは予算化をした後、契約をして、切れ目のない景気回復をやりたいということで、そのつもりで各地方公共団体もそういう態勢をつくってほしいということがございまして、ことしの初めには2月に補正予算を計上しようということで、内部的にはそういう意思統一をしております、2月の臨時会には補正予算を提案させていただくという予定をしておりました。しかしながら国のほうが今現在、まだ審議中中ございまして、3月にならないければ事業の内定等がいただけないということになってまして、今回の3件の補正予算になったということでございます。

専決をしたらどうかということでございますが、国民健康保険の事業自体は2月20日に給料を支払いますので、それまでに緊急を要するというのではなくて、2月のきょうに開きたいというふうに思っておりますので、専決をせずに議会にお諮りして御決定をいただくほうがよいというふうに判断をしたものでございます。

以上でございます。

○議長（福岡邦彬君）

川上勲議員。

○14番（川上 勲君）

国の決定というか、国のほうがおくれたということですが、時間的には国のほうがもっと早くから、これはあかんなどというのはわかっておったはずでございます。だから今回急遽この臨時会を中止しても十分対応できたと思いますのやけども、その辺は頭の切りかえはできなかったのかどうか、その辺ちょっとお伺いしたいと思います。

○議長（福岡邦彬君）

答弁を求めます。

乾総務部長。

○総務部長（乾 晃夫君）

国のほうから、国の補正予算については今年度は契約までで構わないというようなことを聞いてまいりましたのが2月に入ってからでございます。それと、きょう午後からお話をさせていただきます平成25年度の当初予算の概要説明等もございまして、そのときに一緒に我々としてはさせていただこうというふうに考えて提案をさせていただきました。

やり方としては今回出しております介護保険についても、給与の問題についても専決でやろうと思ったらできたわけでございますが、きょう、こうしてお集まりをいただくということでございまして、臨時会を開催させていただいたというのが本意などでございます。よろしくお願いたします。

○議長（福岡邦彬君）

ほかにございませんか。

永並啓議員。

○7番（永並 啓君）

人事異動に伴う補正ということですが、いつの人事異動に伴うもので、またほかにこういったケースはないのか。人事異動というのはよく起こりますよね。給料の高い人、低い人の交代というのはしょっちゅう

起こることなんです、こういったことは例年いつごろしてたのか、ほかにこういったケースはないのか、お聞かせください。

○議長（福岡邦彬君）

答弁を求めます。

乾総務部長。

○総務部長（乾 晃夫君）

例年ですと人事院勧告が出されて、大体12月の定例会に給料表を改正する議案等を出させていただいて、そのときに一緒に補正予算、給料表を全部さわるというのが今まで通例やらせていただいております。ところが今回については退職金の引き下げと、それから55歳以上の昇給停止ということで、給料表自体をさわるということはありませんでしたので、積算をそのときにはしておらなかったということで、まことに申しわけないというふうに思っております。

各会計間では、一般会計とかそういう大きなところは中でのやりくりができるわけでございますけれども、今回、国民健康保険だけがどうしても給料差が大き過ぎて支払えないというような状況になりましたので、今回補正をさせていただいたところでございます。よろしくお願いたします。

○議長（福岡邦彬君）

永並啓議員。

○7番（永並 啓君）

では、今後というか来年度からは例年どおり12月に行うということで考えていいのかということと、そういったことはやはり一緒にやるというのはもう慣例とかそういうふうにしてもらいたいと思うんですが、今後そういったことが起きないような体制づくりというのは何か考えておられるかお聞かせください。

○議長（福岡邦彬君）

答弁を求めます。

乾総務部長。

○総務部長（乾 晃夫君）

今後人事院勧告等がどうなるかわかりませんが、必ず12月には各会計間の給料等について、1年間の積算を全部出してやってチェックをかけていきたいというふうに思っております。よろしく願いいたします。

○議長（福岡邦彬君）

ほかにございますか。

（「なし」の声あり）

○議長（福岡邦彬君）

質疑を終結いたします。

それでは、議案ごとに別々に討論、採決を行います。

第1号議案、平成24年度豊能町一般会計補正予算の件の討論を行います。

（「なし」の声あり）

○議長（福岡邦彬君）

討論を終結いたします。

これより採決を行います。

本件は、原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

（全員起立）

○議長（福岡邦彬君）

起立全員であります。

よって、第1号議案は、原案のとおり可決されました。

続きまして、第2号議案、平成24年度豊能町国民健康保険特別会計事業勘定補正予算の件の討論を行います。

（「なし」の声あり）

○議長（福岡邦彬君）

討論を終結いたします。

これより採決を行います。

本件は、原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

（全員起立）

○議長（福岡邦彬君）

起立全員であります。

よって、第2号議案は、原案のとおり可決されました。

日程第5「第3号議案 平成24年度豊能町介護保険特別会計事業勘定補正予算の件」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

上林生活福祉部長。

○生活福祉部長（上林 勲君）

第3号議案、平成24年度豊能町介護保険特別会計事業勘定補正予算（第3回）について、提案理由の御説明をさせていただきます。

補正予算書の1ページをお開き願います。

第1条といたしまして、既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ81万3,000円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ16億3,586万8,000円とするものであります。

それでは歳出より御説明をさせていただきます。お手元の補正予算書6ページをお開きください。

款4・地域支援事業費、項3・高齢者ささえあい事業費、目1・高齢者ささえあい事業費でございますが、大阪府地域福祉・子育て支援交付金を活用いたしまして、介護予防事業などのために使用いたします食器消毒保管庫、包丁まな板殺菌庫の備品を購入するものでございます。

なお大阪府からの補助率は10分の10でございます。

歳入の説明をさせていただきます。5ページをお開きください。

款5・府支出金の81万3,000円は、歳出のところでお説明をいたしました高齢者ささえあい事業に対します補助金でございます。

説明は以上でございます。御審議いただき御決定賜りますようよろしくお願いいた

します。

○議長（福岡邦彬君）

これより本件に対する質疑を行います。

川上勲議員。

○14番（川上 勲君）

これも先ほどの質疑と同じように、なぜ緊急を要するのか御説明をいただきたいと思います。

○議長（福岡邦彬君）

答弁を求めます。

上林生活福祉部長。

○生活福祉部長（上林 勲君）

この大阪府の地域福祉・子育て支援交付金でございますが、この事業につきましてこの内示が12月にございまして、今回の臨時会、無理言いまして今回提案をさせていただくことにいたしました。

以上でございます。

（発言する者あり）

○議長（福岡邦彬君）

再度、緊急を要するかということで。

○生活福祉部長（上林 勲君）

私ども考えてますのは、3月定例会の先議というのもございますが、一つとして考えられますが、このたびの臨時会に提案させていただいたということでございます。

ちょっと説明不足になったんでございますが、この事業に対しましては平成24年度中に完了しなければいけないということで、入札行為等を執行しますにはこの臨時会が適切ということで上げさせていただいたものでございます。

以上でございます。

○議長（福岡邦彬君）

川上勲議員。

○14番（川上 勲君）

もう半月もすれば3月の定例会ありますね。今回のこの提案は物品購入費ということで、土木事業のようなものであれば見積

もりをする期間も設けんなんし、けどもただ物品を購入する、入札するだけでしたら1週間もあれば十分対応できると思います。そやから3月の定例会の初日に先議事項で議決をすれば十分3月中には間に合う事項ですわな。

今聞いておりますと、今回臨時会があるのでそれにのせたらええやろというような答弁に聞こえますねんけどね。そもそも臨時会というのは、緊急を要するというところで臨時会を開いてもらうということやけど、先ほどの総務部長の答弁も、平成25年度の予算の大綱を説明する、きょうは日やから、それに一緒に臨時会を開いてもええやろというような答弁にも聞こえたんですわ。しかしむやみに臨時会というものをそういう形で開いてもらうこと自体が、これはやはり理事者のほうに臨時会に対する緊張感がないんやなというぐあいに判断してんねんけど、その辺どないですか。

○議長（福岡邦彬君）

答弁を求めます。

乾総務部長。

○総務部長（乾 晃夫君）

臨時会の開催の件でございますけれども、これにつきましては必要最小限で、どうしてもやむを得ないというようなときに開くというのが本意だというふうに思っております。

今回につきましては介護保険等のこともございまして、今回、今提案させていただいております備品購入等も今年度中には府の検査を受けなければならないというようなこともございますし、それから入札、多分指名競争入札で業者選定をやるというふうに思っておりますので、それからいきますと3月の初めでは府の検査まで受けて終了するというのがなかなか難しいのではないかとこのように思っております、今回

させていただいたということで御理解をいただけたらというふうに思いますのでよろしくお願いたします。

以後、臨時会につきましてはできるだけ慎重に開催をしていただくように考えてまいりたいというふうに思いますので、よろしくお願いたします。

○議長（福岡邦彬君）

ほかにございますか。

井川佳子議員。

○2番（井川佳子君）

物品購入のためのお聞きしたんですが、修繕料に7万8,000円上がっている、こちらの使い道を説明してください。

○議長（福岡邦彬君）

答弁を求めます。

上林生活福祉部長。

○生活福祉部長（上林 勲君）

お答えします。

食器消毒保管庫はガス仕様でございますので、ガス工事がございますので、それは修繕料ということで上げております。

以上でございます。

○議長（福岡邦彬君）

井川佳子議員。

○2番（井川佳子君）

物品購入して、それを設置するための修繕料ということで理解しましたけど、それでよろしいですか。

○議長（福岡邦彬君）

答弁を求めます。

上林生活福祉部長。

○生活福祉部長（上林 勲君）

そうでございます。

以上です。

○議長（福岡邦彬君）

ほかにございますか。

秋元美智子議員。

○10番（秋元美智子君）

さっき川上議員が質疑されてたように、臨時会は緊急の場合です。それは当然理事者の方も十分御承知のことで、今御答弁されていると思うんですけども、今後のことのために聞かせていただきたいと思います。

今回、今の井川議員の質疑では、この81万3,000円の中には工事が入っていると御答弁願ったと思うんですけども、この先やはりこの時期にいろいろな形で、国や府、そういった補助金の動きはあると思うんです。ないとは言えないと思うんですね。そのときに、やはりこういうふうな工事やらなんやらが入ってきたときには、やはりやむを得なく2月の臨時会をするというふうに理解させていただいてよろしいでしょうか。御答弁願います。

○議長（福岡邦彬君）

答弁を求めます。

田中龍一町長。

○町長（田中龍一君）

お答えします。やはり必要があれば臨時会は開いていきたいと思っております。

以上でございます。

○議長（福岡邦彬君）

暫時休憩いたします。

（午後1時29分 休憩）

（午後1時29分 再開）

○議長（福岡邦彬君）

休憩前に引き続き会議を開きます。

田中龍一町長。

○町長（田中龍一君）

必要があれば臨時会を要請していきたいと思っております。

以上でございます。

○議長（福岡邦彬君）

秋元美智子議員。

○10番（秋元美智子君）

必要があれば開くのはもっともな話なんです。ただ、臨時会というのは緊急です。

むやみやたらに開いてはいけないということは、やはり私たち議員必携の中にも書かれていますので、やはり議会としては緊急を要する大事なことだという認識のもとに臨時会にはこのようにして来ているわけです。ただ、今回の議案2つというのは専決でもできた。けども今回こういう場があったので提案させていただきましたということをして理事者おっしゃっているわけです。なので確認させていただいたわけです。今回の必要性というのはどこにあったのかな。ですから、町長のほうから、今回は必要が、もちろん必要があって今は臨時会ですので、今の理事者の議会でのこの答弁をお聞きになって、どこに必要性があったのかだけ御答弁願えたらありがたいと思いますし、また今後の臨時会のときにも、やはりそのようなつもりで私たちのほうは参集させていただきますので、お願いいたします。

○議長（福岡邦彬君）

答弁を求めます。

田中龍一町長。

○町長（田中龍一君）

お答えします。

このたび、一つはその人事案件につきまして、やはり・・・

○議長（福岡邦彬君）

人事案件違うよ。

○町長（田中龍一君）

申しわけございません、人件費につきましては拋出するということが必要ということでございます。

それともう一つは、大阪府の補助金の件につきましても、12月に内示をいただきまして、その後設置とか手続等を考えますと今の時期が必要ということで、今回開かせていただいたところでございます。

以上でございます。

○議長（福岡邦彬君）

理事者の皆さんに御注意申し上げます。

今、第3号議案を審議しておりますので、第2号議案までさかのぼらないでください。

秋元美智子議員。

○10番（秋元美智子君）

私、なぜ第3号議案で聞いているか御理解いただいていると思ってお尋ねしております。

さっきのときも、さかのぼるわけじゃないんですけど、第1・2号議案は専決でもいけたと。今回も同じようにして専決でいけたけどと、けども、やはりそこにはやむを得ない事情があったんだろうなということですから、今回国の補助金いろいろ、国やら府やらはこの時期出てくると思います。ただそれを、やはり臨時会を開かなくちゃいけない、開く必要がないということが、やはりそこに一つの目安というのがあると思うんです。その目安のとこだけお尋ねしておりますので、お願いいたします。

○議長（福岡邦彬君）

答弁を求めます。

乾総務部長。

○総務部長（乾 晃夫君）

補正予算の専決でございますけれども、これにつきましては議会を開くいとまがないとき等に、長に限って認められていることとございまして、今回につきましては、府の補助事業を年度内に完了するというところで、専決をあえてやらなければならないということではございませんでしたので、今回、臨時会を開催させていただいたところでございます。

以上です。

○議長（福岡邦彬君）

ただいま事務局から、上林生活福祉部長は先議ということで、今、質疑者は専決という形でおっしゃってるんですが、先議が正しいということなので、これは訂正させ

ていただきたいと思います。

ほかにございますか。

(「なし」の声あり)

○議長(福岡邦彬君)

質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

(「なし」の声あり)

○議長(福岡邦彬君)

討論を終結いたします。

これより採決を行います。

本件は、原案のとおり決することに賛成の方は起立願います。

(全員起立)

○議長(福岡邦彬君)

起立全員であります。

よって、第3議案は、原案のとおり可決されました。

お諮りいたします。

議会運営委員会、広報特別委員会、交通特別委員会及び議会活性化特別委員会より、閉会中の審査申し出があります。

これに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(福岡邦彬君)

異議なしと認めます。よって、閉会中の審査を許可いたします。

以上で、本臨時会に付された案件は全て終了いたしました。

よって、会議を閉じます。

本臨時会閉会に当たり、町長より挨拶がございます。

田中龍一町長。

○町長(田中龍一君)

本日は、全ての補正予算の可決を御決定いただき、まことにありがとうございます。

3月の初旬に定例会を開催させていただき、平成25年度当初予算等を御審議いただく予定をしておりますが、その間まだまだ寒い日が続くのではないかと推察されま

すので、お体には十分御自愛いただきますようお願いいたしまして、本会議終了の挨拶とさせていただきます。

どうもありがとうございました。

○議長(福岡邦彬君)

これをもって、平成25年第1回豊能町議会臨時会を閉会いたします。

本日はどうも御苦労さまでした。

閉会 午後1時36分

本日の会議に付された事件は次のとおりである。

会議録署名議員の指名

会期の決定について

第 1 号議案 平成 2 4 年度豊能町一般会計補正予算の件

第 2 号議案 平成 2 4 年度豊能町国民健康保険特別会計事業勘定補正
予算の件

第 3 号議案 平成 2 4 年度豊能町介護保険特別会計事業勘定補正予算の
件

以上、会議の次第を記し、これを証するためここに署名する。

平成 年 月 日署名

豊能町議会 議長

署名議員 8番

同 10番